

**2025 年度 一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会  
定時評議員会（社員総会）議事録**

日 時：2025 年 6 月 20 日（金） 17:40~19:10

場 所：北九州国際会議場 メインホール

出席者：会場出席 164 名 委任状提出 59 名

議 長：石田 秀行理事長

出席理事：石田 秀行 青木 大輔 石川 秀樹 有賀 智之 大住 省三 井本 逸勢  
川崎 優子 隈元 謙介 下平 秀樹 西垣 昌和 平沢 晃 平田 敬治  
門馬 智之 山口 達郎

出席監事：鈴木 眞一 武田 祐子 田村 和朗

陪 席：寺本 俊孝司法書士

議長の石田理事長より評議員総数 239 名のうち、会場出席 164 名、委任状の提出が 59 名（白紙委任 3 名）あり、本評議員会の決議が定款第 24 条により行うことができることが宣言され、本会が成立することが確認された。

## I. 審議事項

### 第 1 号議案 理事選任の件

定款の規定により、理事全員（15 名）が本評議員会終結のときをもって任期満了となるので、以下の者を理事に選任する。なお、被選任者はその就任を承諾した。

#### 1) 選挙による理事候補者

有賀智之（重任）川崎優子（重任）隈元謙介（重任）下平秀樹（重任）  
中島 健（新任）平沢 晃（重任）平田敬治（重任）門馬智之（重任）  
山口達郎（重任）吉田玲子（新任）

#### 2) 新理事長候補者

平田敬治

#### 3) 委嘱による理事候補者

奥川喜永（新任）久保 真（新任）小林佑介（新任）  
田辺記子（新任）中山佳子（新任）

### 第 2 号議案 監事選任の件

定款の規定により、監事全員（3 名）が本評議員会終結のときをもって任期満了となるので、以下の者を監事に選任する。なお、被選任者はその就任を承諾した。

青木大輔（新任）  
石川秀樹（新任）  
鈴木眞一（重任）

### 第 3 号議案 2024 年度収支決算に関する件

### 第 4 号議案 名誉会員・特別会員の推戴に関する件

名誉会員推戴候補者

青木大輔 赤木 究 石川秀樹 石田秀行  
大住省三 櫻井晃洋 杉本健樹 吉田輝彦  
特別会員推戴候補者  
新井正美

第 5 号議案 第 32 回、第 33 回学術集会会長に関する件  
第 32 回学術集会  
愛知県がんセンター 研究所 井本逸勢

第 33 回学術集会  
東京科学大学大学院 総合外科 有賀智之

以上について、第 1 号議案~第 5 号議案全てが承認された。

## II. 報告事項

1. 平田理事から、2024 年度事業報告・庶務報告および 2025 年度事業計画について報告があった。

### 2. 各種委員会報告

#### ①会則委員会

門馬理事より、地方会規程の作成、定款細則の改定、理事選挙施行細則の改定、評議員選出規則の改定、遺伝性腫瘍専門医制度細則の改定について報告があった。

#### ②編集委員会

下平理事より、投稿状況、審査状況および刊行状況について報告があった。

#### ③学術教育委員会

平沢理事より、MGPT の手引き 2025 年の発刊、および解説 Web セミナーの開催、第 10 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会教育セッション、第 31 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会会期中の市民公開講座開催、9 月に長崎で開催される市民公開講座、以上について報告があった。

#### ④専門医・HTC/FTC 制度委員会

隈元理事より、第 8 回（2024 年度）遺伝性腫瘍専門医認定試験結果、遺伝性腫瘍専門医更新状況、正規遺伝性腫瘍指導医申請状況、認定専門医・指導医・研修施設の累計数、専門医制度の経過措置期間延長、遺伝性腫瘍専門医のための E-learning 講座の新コンテンツ作成について報告があった。

川崎理事より、遺伝性腫瘍コーディネーターの移行申請・経過申請・更新申請・認定試験の結果、ならびに家族性腫瘍カウンセラーの更新申請の審査結果、ならびに学会 HP 上

での HTC 活動紹介ページの開設、遺伝性腫瘍コーディネーター規則改定、第 31 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会においての単位対象セッションについて報告があった。

#### ⑤遺伝性腫瘍セミナー委員会

吉田理事より、第 27 回遺伝性腫瘍セミナー・第 3 回遺伝性腫瘍アドバンストセミナー開催報告、ならびに第 28 回遺伝性腫瘍セミナー・第 4 回アドバンストセミナー開催予定について報告があった。

#### ⑥将来検討委員会

石田理事長より、臨床委員会のひとつとしての Lynch 症候群委員会の創設、臨床委員会のほかに特別委員会の設置、ならびに常設委員会、臨床委員会について、廃止の規定を含む定款細則改定案の作成を会則委員会に依頼したことについて報告があった。

#### ⑦倫理審査委員会

井本理事より、「日本遺伝性腫瘍学会学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」の継続使用について報告があった。

#### ⑧COI 委員会

報告事項なし

#### ⑨ガイドライン委員会

大住理事より、Li-Fraumeni 症候群の診療ガイドラインの改訂作業の進捗状況について報告があった。

#### ⑩広報委員会

有賀理事より、2024 年度の委員会活動、News letter 発刊状況、転載に関する審査、英文ホームページの修正について、ならびに 2025 年度の活動予定について報告があった。

#### ⑪国際委員会・がんゲノム・データベース委員会

山口理事より、国際委員会報告として、第 4 回トラベルグラント賞受賞報告の News letter 掲載、第 5 回トラベルグラント賞選考結果、遺伝性腫瘍関連国際学術集会の会員向け配信について報告があった。がんゲノム・データベース委員会報告として、Lynch 症候群レジストリ研究について研究計画書が作成中である旨の報告があった。

#### ⑫遺伝カウンセリング委員会

西垣理事より、遺伝性腫瘍を専門としないがん診療従事者（非会員を含む）への啓発動画（看護師編）が完成し、Medical Prime よりフリーで視聴可能である旨の報告があった。

### ⑬作業部会委員会

石川理事より、LFS 部会・Cowden 症候群部会、SPS 部会、PJS 部会の活動報告、ならびに遺伝性びまん性胃癌部会（HDGC）部会の新規設置について報告があった。

### ⑭保険診療委員会

平沢理事より、R8 年度診療報酬改定に関する遺伝性腫瘍関連学会（日本人類遺伝学会、日本遺伝カウンセリング学会）との共同作業進捗状況、ならびに R8 年度診療報酬改定の最終提案書の提出について報告があった。

### 3.第 31 回学術集会開催報告

平田会長より第 31 回学術集会の開催状況について報告があった。

### 4.第 32 回学術集会開催報告

井本会長より第 32 回学術集会の開催準備状況について報告があった。

石田理事長から、名誉会員へ推戴状が贈呈され、第 31 回学術集会 平田敬治会長、織田信弥会長に、感謝状が贈呈された。

以上

2025 年 6 月 20 日

一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会 定時評議員会（社員総会）  
議長・議事録作成者 理事長 石 田 秀 行